

継続は力なり…まちづくり活動を続けます

続けるまちづくり

池袋南地区の防災生活圏促進事業が今年3月で終了しました。しかし、まちづくりの会ではまちづくり活動を継続することにしました。

この地区のまちづくりは、昭和57年(1982年)から始まります。その間に雑司が谷墓地周辺の不燃化促進事業、環5の1沿道の地区計画、池袋南地区の防災生活圏促進事業と、事業制度は変化しながらも26年間に渡って地区のまちづくりは継続されてきました。

まちづくりの対象となる範囲も、当初は雑司が谷墓地周辺の120mの地区でした。その後、事業地区だけにとどまらず地区全体を対象にまちづくりに取り組むことにして、南池袋2～4丁目、雑司が谷1～3丁目の区画整理地区を除く地区を対象として行われてきました。

平成20年3月をもって、池袋南地区において行われてきた防災生活圏促進事業は終了しました。これまでは行政の支援によってまちづくり協議会が組織され運営されてきました。事業の終了と共に行政の支援も打ち切られました。

しかし、まちづくりは事業に付随して行われ

るものだけでなく、地区の特徴であるさまざまな課題やテーマを見つけ取り組むものでもあります。まちづくりの会では、これまでのまちづくり活動を継続するかどうかを話し合ってきました。その結果、まちづくりは継続することに意味があるという観点から、活動を継続することにしました。

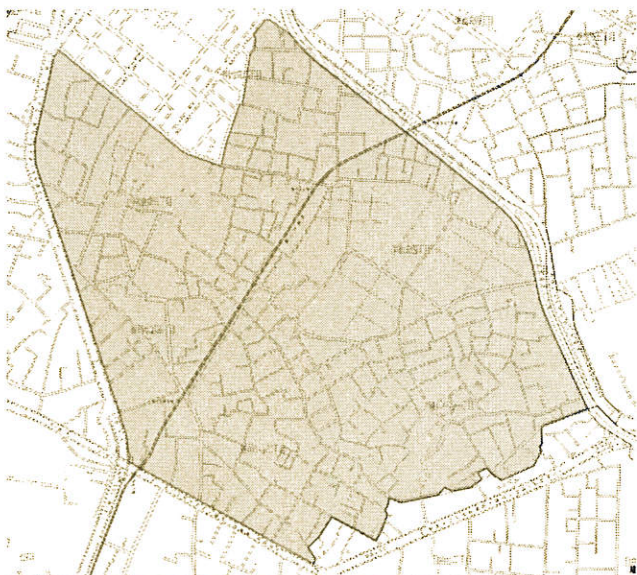
行政の支援がない現在、会議を開催するだけでも労力と費用がかかります。さらに独自の活動を行うとなると、そう簡単にできることではないかもしれません。しかし、まちづくりは続けることに意味があると会では考えています。まちづくりの会が各町会を結びつける組織として活かされ、その活動が地域の人々のつながりづくりになれば、普段の生活はもちろんのこと、災害などが起こった時にも大きな力となることが期待されます。

まちづくりを継続するには、まちづくりの会だけでできることではありません。地域の各町会や住民の皆さんなど多くの方々のご支援があってこそ続けられるものとなります。これまで同様のご理解とご協力をお願いいたします。

今年も防災まちづくりイベント

今年度のまちづくり活動として、昨年に引き続き防災まちづくりイベントを行います。このイベントは今年で6回目となります。毎年300名以上の方々に参加され、お年寄りから子どもまで、楽しみながら防災について学ぶ場となり地域に定着してきたと思います。

イベントは地元の各町会や商店会をはじめ、多くの方々のご協力によって行われています。イベントを協働で開催することが町会などの組織の横のつながりをつくり、また、当日の活動が形を変えた防災訓練ともなっています。どうぞお誘い合わせのうえご参加ください。



防災まちづくりイベント

●防災スタンプラリー

防災に関する
4つのチェックポイントをまわり
楽しみながら防災の訓練ができます
スタンプを4個集めた方には
花鉢をプレゼント

- ◇煙体験
- ◇水消火器
- ◇ミニポンプ放水体験
- ◇非常食の試飲・試食

- パネル展示
- 耐震診断・家具固定
- 非常用トイレ組み立て展示
- 家庭のできる防災対策

花鉢
プレゼント



●食べ物コーナー

次の食べ物を用意しています
受付でチケットをもらってください

- ◇ソースせんべい
- ◇焼きそば
- ◇ポップコーン

無料チケット
プレゼント



●お楽しみコーナー

子どもからお年寄りまで楽しめる
いろいろな出し物にご注目

- ◇木工教室
- ◇輪投げ
- ◇路上パフォーマンス
(パントマイム+バルーンマジック)
- ◇お囃子保存会



日時：2008年11月9日（日）

選挙の日程によっては11月16日に延期される場合もあります

午前10時30分～午後1時

（雨天決行）

場所：南池袋小学校 校庭



主催：「防災まちづくりイベント実行委員会」

池袋南地区まちづくりの会・雑司が谷地区まちづくり協議会

南池袋一丁目町会・光和会・東口親和町会・青葉会・雑司が谷一丁目町会

雑司が谷一丁目東部町会・柳下会・雑司が谷二丁目町会・雑司が谷三丁目町会

東目白本町会・南池袋小学校PTA・あさがお会（順不同）

協力：豊島消防署・豊島消防団・南池袋小学校・東京音楽大学

事務局：池袋南地区まちづくりの会仮事務局（電話 3378-1960）